



目に見える成長と目に見えない成長

校長 岡林 保幸

本校の中庭には、庭師さんが育ててくれている季節折々の花々が絶えることがありません。本年度の修了式の日も、子どもたちの1年間の成長を祝福するように多くの花々が咲き誇っています。

この1年間で、子どもたちは様々な学びを通して身体も心も成長しました。今の学年になって「今までできなかったことができるようになった」「分からなかったことが分かるようになった」ことがたくさんあると思います。どんな成長をしたのか、自分でしっかり確認することで、自信をもって次の学年に進み、次の目標に向けてがんばることができます。

成長には、目に見える成長と目に見えない成長があります。目に見える成長では、身体の成長が一番よく分かります。その他には跳び箱、鉄棒、マット運動、縄跳びなどの技や回数、成績が上がったこと、学習発表会を成功させたこと、学級のためにしっかり働いたこと、友達がたくさんできたこと、挨拶をしっかり言えたこと、読書の量が増えたなど、自分の中に新しい力が生まれています。

一方、目に見えない成長もあります。「よく考えることができるようになった」「あきらめないで、我慢してがんばるようになった」「人にやさしくできるようになった」「わかり合えるようになった」「協力することができるようになった」「素直になった」「人の意見を聞くことができるようになった」「人の気持ちが分かるようになった」「感謝する気持ちが多くなった」などは、心の成長として目に見えない成長ですが、この目に見えない心の成長が土台となって、やがて見える成長に変化していきます。

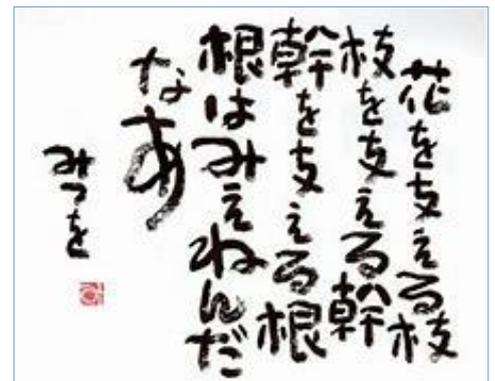
書家・詩人の相田みつをさんの詩に「花を支える枝 枝を支える幹 幹を支える根 根は見えないだなあ」というものがあります。

中庭の花々も同じです。元気で色鮮やかな美しい花を、枝、幹、根が支えています。目に見えない根の成長が、今美しい花として見えているのです。

子どもたちの成長も同じだと思います。今の学年での目に見える成長と目に見えない成長が土台となり、次の学年での大きな美しい成長に変化することでしょう。

本日、本年度予定していた全ての教育活動を終え、修了式を行うことができました。本年度の本校の教育に一方ならずご理解、ご支援、ご協力いただきました保護者の皆様並びに学校理事会、日本人会の皆様に厚く御礼申し上げます。

最後になりましたが、本年度で本校の勤務を終え帰国並びに離職される先生方のこれまでの熱心で丁寧な指導に、深く感謝申し上げます。先生方が子どもたちと共に築かれた伝統を受け継ぎ、新年度も「豊かな人間性と国際感覚を身につけた、心身ともに健全な児童生徒の育成」を目指していきます。



<卒業証書授与式>

小学部第 53 回、中学部第 35 回卒業証書授与式が、本校の体育館を会場に行われました。

在インド日本国大使館、平松特命全権大使をはじめ、ご来賓、保護者の前で、小学部 29 名、中学部 5 名の子どもたちが、校長より卒業証書を受け取りました。

それぞれの進路に向けて、新たな一歩を踏み出す卒業生の姿は大変立派でした。また、それを送り出す在校生も、すばらしい態度で式に臨みました。日本人学校の児童生徒であったことに誇りと自信をもって、それぞれの進路で活躍してくれることを願っています。

保護者の皆様におかれましては、お子さんの姿をご覧になって、その成長ぶりを実感されたのではないのでしょうか。これまでの様々な出来事が思い起こされたことと思います。ご卒業おめでとうございます。

受験のため式に参加できなかった 3 名の中学部生徒も、後日来校して卒業証書を受け取りました。

◆3月の主な出来事◆

- 6日(水) 卒業証書授与式
- 8日(木) 第5回日本人学校理事会
- 12日(月) 学校施設利用団体代表者会議
- 16日(金) 修了式 離任式
- 17日(土) 春季休業開始



公益財団法人JAL財団主催 世界こどもハイクンテスト入賞作品

2年ごとに行われている JAL 財団主催の「世界こどもハイクンテスト」に本校の子どもたち全員が応募しました。自作の俳句を絵と一緒に表現した作品は力作揃いでした。

審査の結果、世界で 50 名が選ばれる「入賞」作品のうち、本校からは 2 名が選ばれ、9 名の子どもたちが「支店長賞」をいただきました。入賞した皆さんおめでとうございます。先日表彰を行い、入賞者には賞状と記念品が送られます。また、参加した皆さんには記念のファイルが渡されました。



	賞	学年	氏名	俳句
1	入賞	小4	渡辺 華	おとしもの 小鳥のはねが 舞っている
2	入賞	小6	都築 充	大暑の日 車一台 犬一匹
3	支店長賞	小2	吉田 千歳	よるぼたる そらにかかれた ひかるせん
4	支店長賞	小3	青柳 聡美	夏休み 外をのぞくと 牛がいた
5	支店長賞	小4	米田 太智	夏の夜 星おいかける 犬の声
6	支店長賞	小5	國分信太朗	光さし イワシのむれの トルネード
7	支店長賞	小5	高山 結衣	炎天下 海の魚が 華になり
8	支店長賞	中1	河野 輝馨	かわせみが 秋の葉っぱを おどろかす
9	支店長賞	中2	上村 優羽	アマガエル 小さいみどりの こころざし
10	支店長賞	中2	岡本 和	家の中 暑さに負けた ヤモリ来る
11	支店長賞	中2	宗沢のどか	かたつむり 雨のあしあと たどってく



お世話になりました 帰任職員あいさつ



2年間ありがとうございました。たくさんのお話を聞き、挑戦することのできた2年間でした。インドという場所で、かわいい子どもたちに出会い、様々な文化を知り、異国の地で奮闘される皆様とお会いできたことの一つが私の財産です。このすばらしい経験を日本に戻り、子どもたちに伝えていきたいと思えます。保護者の皆様、至らない点多々あったと思いますが、いつも温かく見守ってください、ありがとうございました。多くの方々を支えられての2年間でした。本当にお世話になりました。(小俣 孝史)

夢だった教師という職について最初に赴任したのが、ここニューデリー日本人学校でした。始業式の後、緊張しながら自教室に向かうと「おはようございます。」と元気なあいさつで迎えてくれた子どもたちの笑顔は今でも覚えています。あれから3年が経ちました。ここでの経験や思い出は忘れられないものばかりです。たくさんの方との出会いがあったからこそ、今の私があります。3年間、本当にありがとうございました。(川端 美帆)

この3年間、明るく元気な子どもたちに囲まれ、そして保護者の皆様方に支えていただき、毎日がとても充実した日々でした。ありがとうございました。中学校の教科書に、「英語はコミュニケーションツールの1つである。」という英文があります。インドで生活したことで、本当の意味での英語学習の大切さを実感しました。子どもたちには、英語圏であるインドで生活している利点を生かし、積極的に英語でコミュニケーションを図り、その楽しさを味わってほしいと思います。そして、いつの日か世界を相手に活躍してほしいと思います。(宮内 雅史)

私は夢を叶え、ここインドに来ました。かわいい子どもたちと一生懸命な保護者の皆様、バリバリと仕事ができる同僚、気遣いのできるインド人スタッフに囲まれて幸せな3年間でした。至らない面も多々あったかと思いますが、皆様のおかげで何とか頑張ることができました。ありがとうございました。今の私の夢は、大人になった子どもたちと酒を酌み交わすことです。では、またどこかで。3年間、本当にありがとうございました。(後藤 勇人)

初めての働く場所。初めての海外生活。そんなインドの生活を振り返ると、日本では経験できないような出来事がたくさんありました。今となっては、それらすべてが何にも代えがたい私の宝物です。日々支えてくださった皆様に感謝申し上げます。ニューデリー日本人学校で学んだことを糧にして、これからも日本で一生懸命頑張りたいと思います。またどこかでお会いできることを心から願っています。2年間ありがとうございました。(蒲田 雄太)

任期を終え、静岡(磐田市)に帰ります。ここで過ごした時間は、私にとっての宝物となりました。「日本の学校より日本らしい学校」それが私の感じたニューデリー日本人学校です。保護者の皆様の多大な協力があるからだと思います。これから先もニューデリー日本人学校がニューデリー日本人学校らしくあるためには、保護者の皆様のお力添えが欠かせません。今後とも変わらぬご理解とご協力をよろしくお願いいたします。3年間、本当にありがとうございました。(齋藤 拓也)

1年目は今のG5、2年目は今のG3、3年目はG4-2の子どもたちの担任をさせていただきました。どんなときも、「先生♪」と笑顔で呼んでくれる子どもたち、優しく支えてくれる保護者に見守られ、すてきな日々を送ることができました。本当に感謝しています。またいつか、どこかで会える日を楽しみにしています。この先どんなに離れても、「いちやりばちよ〜で〜!(一度出会えばみんな兄弟)」です。(仲里 百代)

昨年度はG1、今年度はG6という節目となる学年に担任として携わることができ、とても幸せでした。そして、何よりも子どもたちがのびのびと学校生活を送ることができたのも、保護者の皆様の温かいご協力のおかげです。2年間本当にどうもありがとうございました。正直なところ、未だに帰任の実感がわからないのですが、4月からは千葉市の子どものための力を尽くしていきたいと思っています。いつかまたお会いできる日を楽しみにしております。(杉本 悠美子)

産休・育休を挟んで5年半お世話になりました。ありがとうございました。このたび、家族の都合によりお休みをいただくことになりました。幼稚園児から中学生までの成長を日々拝見できることは非常に貴重で、いつも楽しく過ごさせていただきました。園児・児童生徒の皆さん、保護者の皆様には、度重なる私の突然の申し出を受けとめていただきまして感謝申し上げます。私を含め、本園・本校の職員はいつも3年先、5年先を見据えて保護者の皆様にお話をさせていただいております。時には厳しいこともお伝えいたしますが、「今ここ」を大事にし、保護者の方々と一緒に取り組みたいと考えております。4月から新しい職員が参りますが、どうか多くの職員とお話していただきたいと思えます。私はこれからもインドにいますので、近いうちにまた皆様にお会いできるのを楽しみにしております。フィルミレンゲ!(鈴木 貴子)

3年間の勤務を終え、この度帰国することとなりました。4月からは新潟県内の小学校の教頭を務めます。日本人学校の教頭の仕事は国内とは異なる部分が多いです。何よりお子さんの転出入の多さは、日本では想像できません。学校の窓口として転入生の保護者の方の対応をさせていただきました。インドという未知の世界は、保護者の方にとっては楽しみよりも不安の方が多くことがメールの文面から感じられます。中には一日のうちに何通もメールのやり取りをした方もいらっしゃいます。転入日を無事に迎えられると、いつもホッとします。「ようこそインドへ。ようこそニューデリー日本人学校へ。」今までありがとうございました。子どもたちの学校生活が楽しく実り多いものとなるように日本から願っております。(高橋 雅彦)

3月の転出入				
転入 0名	卒業・転出 67名			
齋藤 颯太 (小1)	澁谷 桂輝 (小3)	野呂 海都 (小5)	野呂美由紀 (中1)	
一戸 和花 (小1)	秋山 英 (小3)	秋山 功 (小5)	小出 真也 (中1)	
藤本桐二朗 (小1)	國分 那月 (小3)	滝 泰一 (小5)	小出 純也 (中1)	
折戸 美暁 (小2)	白井 颯花 (小3)	國分信太郎 (小5)	小林 遥人 (中1)	
井上 權吏 (小2)	千葉 由馨 (小3)	村井眞優子 (小5)	久保花菜美 (中2)	
菅原 愛海 (小2)	小峰 英真 (小3)	西山 綾香 (小6)	福田 玲音 (中2)	
庄司 衣吹 (小2)	小柳 睦 (小3)	船越 柑那 (小6)	小峰凜太郎 (中2)	
郷之丸さくら (小2)	小原 啓嗣 (小4)	久保 秀斗 (小6)	安東 吉平 (中3)	
津嘉山香暖 (小2)	谷口優太郎 (小4)	福田 梨乃 (小6)	五十嵐 涼 (中3)	
中島 大智 (小2)	柳 綾夏 (小4)	一戸 真吾 (小6)	市野 大祐 (中3)	
渡邊 瑠 (小2)	柳 有里子 (小4)	庄司 亞月 (小6)	小出 梨紗 (中3)	
永田 彩音 (小2)	伊藤瑠杏奈 (小4)	杉本菜々子 (小6)	榊原 淳史 (中3)	
野呂 龍輝 (小2)	渡邊 麗 (小4)	原田 美樹 (小6)	杉本 愛実 (中3)	
田中 彩葉 (小2)	小林 智紀 (小4)	都築 充 (小6)	広瀬 二胡 (中3)	
栗山 杏月 (小3)	富安カナメ (小4)	高舘 怜大 (小6)	藤井聡一郎 (中3)	
太田 陽乃 (小3)	米田 太智 (小4)	渡邊 凜 (小6)	黒木 輝 (中3)	
西山 晴喜 (小3)	栗山 奈月 (小5)	小原 諒也 (中1)		

現在の児童生徒数：計203名

◆◇始業式の日程について◆◇

<4月11日(水)>

- 8:20 登校 (通常どおり)
 - 8:30 着任式
 - 8:50 ナマステの会 (転入生を迎える会)
 - 9:05 1学期始業式
 - 10:00 入学式
 - 11:15 学級活動・帰りの会
 - 11:55 終了・下校
 - 12:15 スクールバス発車
- ★ 当日、各教室にて新しい学級の名簿を掲示します。
★ 式典には、男子は襟付きで、女子はそれに準ずる服装で参加するようにしてください。

◆◇春休みについて◆◇

3月17日(土)～4月10日(火)

上記の期間は、日本人学校は春休みとなります。図書室の利用は可能ですが、体育館やグラウンド、特別教室の平日の貸し出しは行っておりません。

また、休み中にプール横トイレの改修工事を行う予定です。ご来校の際は十分ご注意ください。子どもたちがけがや病気等をせず、楽しいお休みを過ごしてほしいと思います。そして、元気に新年度を迎えることを願っています。



本日をもって本年度の教育活動がすべて終了いたしました。子どもたちは1年間の学びの証として「修了証」を持ち帰ります。子どもたちが学習や運動に取り組む、大きな成果を上げることができたのも、保護者の皆様をはじめ、教育活動にご協力くださったすべての方々のおかげです。本当にありがとうございました。

今年もたくさんのお子どもたちがインドを離れ、新天地へと向かいますが、本校での学びを忘れずにこれからも活躍してくれることを願っています。新年度、新たな職員を加え、皆様の期待に今年以上に答えられるよう取り組んでまいります。これからも変わらぬご支援をいただけますようよろしくお願い申し上げます。

帰任職員の帰国日は、3月19日(月)です。17:00頃、第3ターミナル出国口8ゲート付近に集合します。